

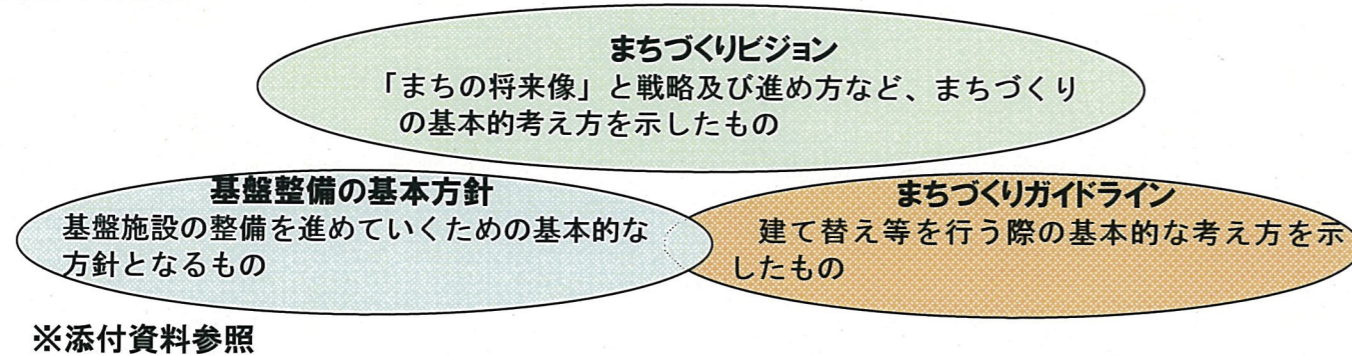
エキサイトよこはま 22(横浜駅周辺大改造計画)について

平成 21 年 12 月 8 日
まちづくり調整・都市整備・道路委員会
都市整備局

1 計画検討経緯



2 計画の構成



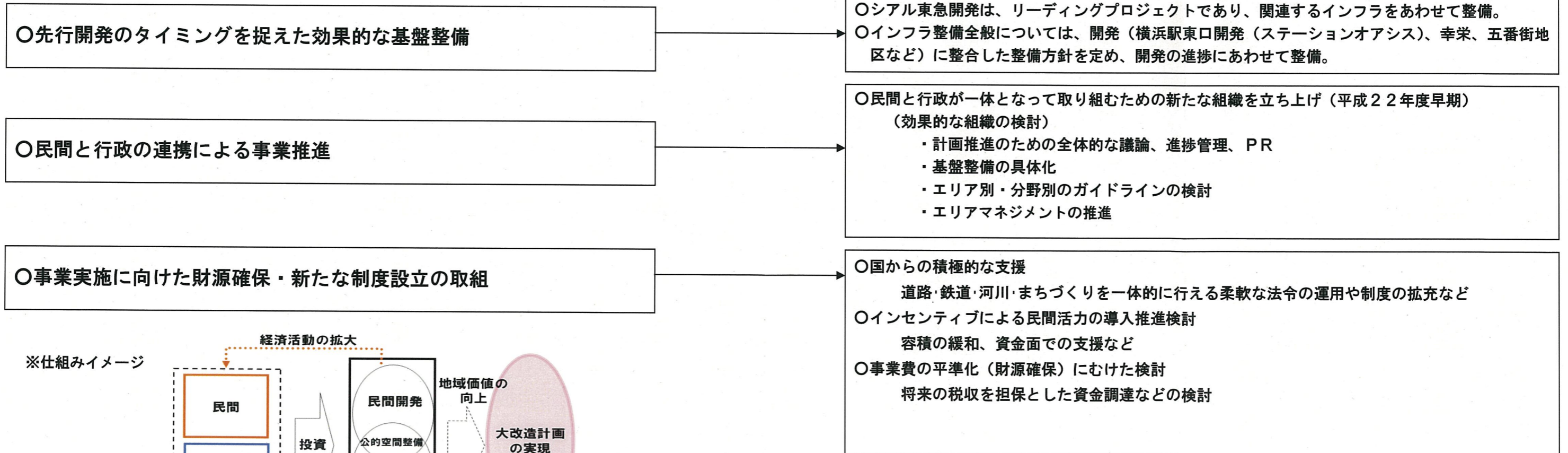
市民意見募集概要

- 実施期間：平成 21 年 10 月 5 日（月）～11 月 4 日（水）
- 周知方法：パンフレット配布（各区役所、地区センター、市立図書館、主要駅PRボックス等）HP、その他説明会
- 提出者数：郵送・FAX・メール 99 人 ○意見数（説明会含む）：490 件
- 主な意見
大半が計画推進を前提にした計画に対する意見・要望。
・ユニバーサルデザイン、安全安心施策の推進、事業の進め方のほか、歩行者空間に関するご意見を多くいただいた。

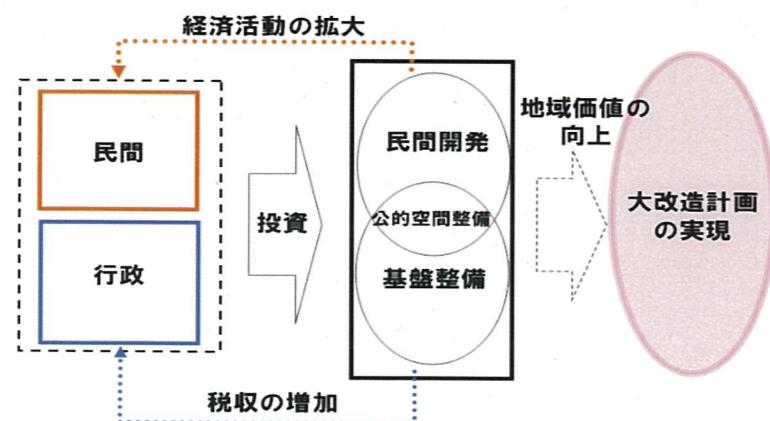
名称募集概要

- 募集期間：平成 21 年 8 月 10 日（月）～9 月 30 日（水）
- 応募結果：応募人数 1487 名、応募総数 2380 案
- 決 定：平成 21 年 11 月 30 日（月）第 13 回横浜駅周辺大改造 計画づくり委員会委員による選考
- 決定名称：エキサイトよこはま 22

3 計画の実現に向けて



※仕組みイメージ



まちづくりビジョン まちづくりの戦略から基盤整備の基本方針・まちづくりガイドラインへの展開

◆ 基盤整備の基本方針への展開

◆ まちづくりビジョン まちづくりの戦略

◆ まちづくりガイドラインへの展開

施設整備の基本方針	
駅・鉄道	<ul style="list-style-type: none"> 駅構内の鉄道乗換利便性向上 ユニバーサルデザインの推進 横浜駅を中心とした多方面へのアクセス性強化
駅前広場	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場の再編 <ul style="list-style-type: none"> 東口の空港アクセス機能を強化 西口の駅前広場機能を強化 駅前広場の整備 <ul style="list-style-type: none"> バス、タクシーの駅との近接性の重視 歩行者動線の円滑化 玄関口にふさわしい景観形成
歩行者空間	<ul style="list-style-type: none"> 立体的な歩行者ネットワークの構築 通りの個性を活かした魅力的な歩行者空間の創出 ユニバーサルデザインの推進
自転車関連インフラ	<ul style="list-style-type: none"> 安心・快適な自転車走行環境の確保 駅東西を結ぶ自転車ルートを検討 放置自転車対策の強化
道路	<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺の骨格となる道路の整備 開発に伴い混雑が見込まれる箇所の改良
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> センターゾーンの外側に、方面別の駐車場・駐車場出入口を配置 センターゾーンを中心とした駐車場間の接続や連携強化による駐車場の一体化
治水	<ul style="list-style-type: none"> 河川、下水道、まちづくりが連携した浸水対策 将来の温暖化に備え、長期的・広域的対策検討
親水	<ul style="list-style-type: none"> 地区特性に応じて親水拠点や遊歩道等を整備 水を身近に感じる駅を演出するため、駅から水辺へのアプローチ空間等を整備
環境	<ul style="list-style-type: none"> 先端的で革新的な環境インフラ 広域的なエネルギーネットワーク構築の検討
防災	<ul style="list-style-type: none"> 公共空間の活用、既存施設内の受け入れ協力、新規開発などによる滞留スペースの確保 ユニバーサルデザインにも配慮した災害時・緊急時情報伝達システムの構築

1. 横濱中心戦略 ~アジアの交流センターに向け、新たな開港~ ○羽田空港への近接性を活かし、世界と結ばれた都市活動・交流拠点の形成 ○国際都市横浜の玄関口の形成 ○魅力ある生活・文化創造拠点の形成
2. 環境創生戦略 ~横浜発・環境で世界をリード~ ○エネルギー効率の向上と環境負荷の低減 ○水と風と緑を感じ、うるおいのあるまちづくり ○まちぐるみでの取り組みによる良好な環境形成
3. 安全安心戦略 ~誰もが安心して集える場へ~ ○民間と行政が連携・協力した都市防災機能の強化 ○まちの力を活かせる「安全・安心」の体制づくり
4. 感動空間戦略 ~忘れられないシーンを演出~ ○横浜の玄関口にふさわしい都市景観の創出 ○各地区の特徴を活かした、横浜らしさを感じることができきる景観の形成
5. 悠々回遊戦略 ~ハマ時間を満喫できる境界の創造~ ○駅東西が一体となる回遊性の向上 ○歩きやすく、わかりやすい歩行者空間の形成 ○個性と魅力が感じられる「通り」の創出
6. 交通転換戦略 ~公共交通の利用促進~ ○総合的な交通結節機能の強化 ○公共交通を優先した交通施策の展開 ○歩行者と自動車の錯綜の解消
7. 協働共創戦略 ~みんなで作くり、はぐくむ~ ○まちづくり推進組織とプラットフォームの形成 ○地元主体のエリアマネジメント ○活動と成果・検証等の循環によるまちの価値向上
重点的なプロジェクト ○世界に誇れる駅プロジェクト ○交通転換・拡充プロジェクト ○水のまちプロジェクト

まちづくりの基本方針		まちづくりの基準	
土地利用・空間形成方針	<ol style="list-style-type: none"> 「アジアの交流センター」としての都市機能強化 拠点にふさわしいまちの骨格形成 	駅×街空間（駅及び直近部）	
環境形成方針	<ol style="list-style-type: none"> 環境モデル都市にふさわしいエネルギー対策による低炭素型のまちづくり 水・緑・風を活用した環境形成 公共交通利用転換と低環境負荷車両利用促進 	ア. 都市機能の導入・育成 ・国際都市の中心にふさわしい、おもてなしの機能、安全・安心で便利な生活のための機能の集積	
防災・防犯方針	<ol style="list-style-type: none"> 安全・安心なまちづくり 民間と行政の協働による基盤整備と安全・安心体制づくり 	イ. 環境配慮・創出の取り組み ・他地区のモデルとなるエネルギー対策、環境意識啓発促進に寄与する取り組みの実施	
景観形成方針	<ol style="list-style-type: none"> 印象的で魅力ある都市景観の創出 河川空間や路面の賑わいなど個性ある景観の創出 	ウ. 防災の取り組み ・災害発生時の一時滞留者・帰宅困難者への対策 ・浸水被害に対する対策の官民協働での実施	
歩行者ネットワーク形成方針	<ol style="list-style-type: none"> 立体的な歩行者ネットワーク構築と魅力ある通りの整備 環境豊かな親水空間ネットワークの形成 	エ. 都市景観の形成 ・交通結節空間、歩行者空間・親水空間、建物群像において、『ドラマ性の感じられる都市景観』を形成	
交通環境形成方針	<ol style="list-style-type: none"> 駐車場整備のルールをつくり、適正な配置や周辺駐車場との連携等を促進 荷捌車両適正化による人と環境にやさしい空間形成の支援 官民が一体となった、快適で移動しやすい自転車利用環境の創出 	オ. ターミナルコアの整備 ・駅と街とを円滑に結ぶ、魅力的なターミナルコアの整備	
持続可能なまちづくり	<ol style="list-style-type: none"> まちの価値向上の仕組みづくりと実践的なまちづくり 既存組織と連携した議論や活動、成果検証によるまちの価値向上 	歩行者空間 利便性が高く、魅力的な歩行環境・通りの形成 ・駅周辺を円滑にわかりやすく結ぶネットワークの形成 ・憩いのある魅力的な通りづくり ・誰もが利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した空間づくり	
		親水空間 魅力ある親水空間の創出 ・主要な親水拠点において、その特性に応じた特徴ある空間づくり	